

2010 年 11 月吉日

教務及び FD ご担当教職員各位

財団法人大学セミナーハウス
企画広報課

第 5 回大学セミナーハウス FD 研究会の参加者募集について

拝啓 深秋の候 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、当ハウスでは FD を推進している教員と職員の方を対象に FD 研究会を開催しておりますが、このたびは下記の通り第 5 回研究会を芝浦工業大学と共催で開催いたします。

つきましては、FD を推進するお立場の教員または職員の方にぜひともご参加いただきたくご案内いたします。

敬具

記

1. 名称：第 5 回大学セミナーハウス FD 研究会
2. 主題：学士課程教育の質保証体制の構築を目指して—アウトカムズ達成度評価手法としてのルーブリックの開発の現状と課題—
3. 期日：2010 年 12 月 4 日(土)13 時～17 時
4. 場所：芝浦工業大学（豊洲キャンパス）東京都江東区豊洲 3-7-5
5. 申込方法：当ハウスのホームページのメールフォームまたは FAX 申込書（募集要項の裏面）でお申込みください。
6. 申込締切：2010 年 11 月 30 日（火）。なお、定員に達し次第締め切ります。

以上

【お問い合わせ】

財団法人大学セミナーハウス・企画広報課

電話：0426-76-8532・8512（直通） FAX：042-676-1220（代表）

メール：kikaku-koho@seminarhouse.or.jp

※詳細はホームページ（<http://www.seminarhouse.or.jp/>）をご覧ください。

学士課程教育の質保証体制の構築を目指して

—アウトカムズ達成度評価手法としてのルーブリックの開発の現状と課題—



2010.12.4[土] 13:00~17:00

芝浦工業大学(豊洲キャンパス)

東京都江東区豊洲3-7-5 (東京メトロ有楽町線豊洲駅下車徒歩7分)

主催：大学セミナーハウス

共催：芝浦工業大学

社会経済環境の変化が激しい現代において、これに対応し、幅広い場で活躍できる環境適応能力のある創造性豊かな人材を育てるためには、これまでの講義を中心とした伝統的な教育プログラムから脱却し、社会の要求に適応した育成目標を実現できる教育プログラムへの転換を図る必要があります。

中央教育審議会の「学士課程教育の構築に向けて」と題した報告では、大学卒業までに身につけるべき共通の能力を「学士力」と定義し、その習得を的確に評価することなどを含む「出口管理」の強化を求めています。

その実現のためには、教育成果として、学士力を含むアウトカムズを設定し、それを実現するためのカリキュラムを構築し、修了時にアウトカムズの達成度を定量的に評価し、プログラムの改善に役立てる、といった教育プログラムのPDCAサイクルを構築・運用することが必須となっています。

このPDCAサイクルの構築に当たって問題となるのが、いわゆる人間力を定量的に評価する手法が、日本の教育現場で確立されていない、ということです。

今回の研究会では、アウトカムズの定量的評価手法であるルーブリック、およびアウトカムズの評価結果の集計と学生への開示のためのeポートフォリオシステムの開発・実用化にご尽力されておられるお二人に事例報告をしていただきます。

学士力を育成する教育プログラムの実現を目指しておられる教員・職員の方々の積極的なご参加をお待ちしています。

◆講演・・・・・・・・・・・・・・・・・・13:10~
大学教育の改革の進展について

文部科学省高等教育局高等教育政策室長 榎本剛

◆事例報告と討論・・・・・・・・・・14:10~

1. ルーブリックを活用した中央大学におけるコンピテンシー育成

中央大学理工学部教授 牧野光則

2. 分野横断教育のアウトカムズ設定とプログラム運用

芝浦工業大学システム理工学部教授 井上雅裕

【コーディネーター】

芝浦工業大学副学長・教授 村上雅人

【企画委員】

芝浦工業大学学長室教授 工藤一彦

芝浦工業大学学事部部长 山下 修

●募集要項

○募集定員：60人（先着順）

○締切：11月30日（火）

○対象：主として教務・FDに携わっている教職員の方

○申込方法：ホームページのメールフォームまたは裏面の申込用紙を使ってFAXからお申し込みください。

○参加費：会員3,000円、非会員5,000円（税込）

●お問合わせ

財団法人大学セミナーハウス・企画広報課

TEL. 042-676-8532または8512 FAX. 0426-76-1220

詳細は、ホームページ<http://www.seminarhouse.or.jp>をご覧ください。

【協力会員】青山学院大学、桜美林大学、大妻女子大学、お茶の水女子大学、学習院大学、慶應義塾大学、恵泉女子学園大学、工学院大学、国際教養大学、国際基督教大学、駒澤大学、埼玉大学、芝浦工業大学、首都大学東京、順天堂大学、上智大学、女子美術大学、成蹊大学、聖心女子大学、創価大学、千葉大学、千葉商科大学、中央大学、筑波大学、帝京大学、電気通信大学、東京大学、東京外国語大学、東京学芸大学、東京経済大学、東京工科大学、東京工業大学、東京工芸大学、東京女子大学、東京都市大学、東京農業大学、東京農工大学、東京理科大学、東洋大学、東洋英和女学院、二松学舎大学、日本大学、日本女子大学、防衛大学校、法政大学、武蔵大学、明治大学、明星大学、横浜国立大学、立教大学、早稲田大学

【準協力会員】白梅学園短期大学、東京工業高等専門学校、町田・デザイン専門学校、ヤマザキ動物看護短期大学、早稲田大学芸術学校

【賛助会員】国際教育振興会（日米会話学院）

FAX専用

第5回大学セミナーハウスFD研究会申込書

お 名 前	
ふ り が な	
大 学 等 名	
役 職 位	
学 部 等 所 属	
専 門 ・ 職 種	
電 話 番 号	
F A X 番 号	
メールアドレス	<u>今後のご連絡のために必要ですので、必ずご記入ください。</u>
情報入手方法	()学内回覧・()当ハウスからのメール・()当ハウスのホームページ・()同僚の紹介・その他()
この研究会に対して期待することをお書きください。	

財団法人大学セミナーハウス・企画広報課

FAX 042-676-1220